

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	人的資源管理論		
担当者(Instructors)	田村 豊	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■ 授業の目的と概要 (Course purpose/outline)			
<p>企業では人的資源の基本的特徴を日本企業を事例に理解し、これからの時代にとってどのような人材が必要であり、どのような人材活用が求められているのか理解できることを目的としています。そこで講義では日本企業での人的資源の考え方、利用の方法を概観し、企業での人的資源管理と社会の関係に視点を広げて解説し、これからの人材活用の展開方向を理解できることが課題となります。講義では就職者の視点から考えていきます。</p>			

■ 授業形態・授業の方法 (Class form)	
授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	講義形式

■ 各回のテーマとその内容 (Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション：講義の概要説明と講義のねらい	講義のねらい、概要の解説と受講上の注意	<input type="checkbox"/>
第2回	人的資源管理の意味と課題	企業資源の解説と人材資源の関係を解説します。	<input type="checkbox"/>
第3回	企業行動と人的資源（1）	労働市場と企業の関係を解説します。	<input type="checkbox"/>
第4回	企業行動と人的資源（2）	企業行動と人材活用の関係を解説します。	<input type="checkbox"/>
第5回	企業行動と人的資源（3）	企業競争力と人的資源について理論的に説明します。	<input type="checkbox"/>
第6回	企業での人的資源管理のしくみ（1）	日本企業を事例と海外の事例を比較して解説します（採用）。	<input type="checkbox"/>
第7回	企業での人的資源管理のしくみ（2）	日本企業を事例と海外の事例を比較して解説します（配置と育成）。	<input type="checkbox"/>
第8回	企業での人的資源管理のしくみ（3）	日本企業を事例と海外の事例を比較して解説します（解雇）。	<input type="checkbox"/>
第9回	企業戦略と人的資源（1）	企業戦略と人的資源の関係について解説します。	<input type="checkbox"/>
第10回	企業戦略と人的資源（2）	企業戦略のちがいが生む人材活用のちがいは何かを解説します。	<input type="checkbox"/>
第11回	企業戦略と人的資源（3）	企業戦略と事業計画のつながりを説明します。	<input type="checkbox"/>
第12回	人的資源管理と企業行動	企業競争力の視点から人材育成の役割を解説します。	<input type="checkbox"/>
第13回	人的資源と社会的条件（1）	社会条件と人的資源の育成と活用の関係を解説します。	<input type="checkbox"/>
第14回	人的資源と社会的条件（2）	社会条件と人的資源管理のちがいについて国際比較の視点から解説します。	<input type="checkbox"/>
第15回	講義の全体の振り返りとまとめ	講義のまとめと補足を行います。	<input type="checkbox"/>

■ 授業時間外学習（予習・復習）の内容 (Preparation/review details)	
<p>講義を積極的に学ぶために、必要な情報を集めて準備する（2時間）。また、講義に出てきた進出用語などの理解を深めるために資料を見直し、必要な点はノートなどに記録しておこう（2時間）。</p>	

■ 課題とフィードバックの方法 (Assignments/feedback)	
<p>毎回の講義で提出される感想シートを利用して、参加者の学習理解を踏まえ、それぞれの疑問を把握すると同時に学習の補足を行う。</p>	

■ 授業の到達目標と評価基準 (Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)

主体性	◆ 2021地域ビジネスDP3	人的資源管理の視点から社会貢献性について考察し、専門知識や技能を深める領域を探求し、自分の視点から人的資源の備えている地域社会の活性化や発展に貢献できる。
-----	-----------------	-------------------------------------------------------------------------------

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents) 各回講義の要点を理解し、講義全体からのまとめとキーワードを確認する。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	高尾・森永[2023]『ジョブ・クラフティング: 仕事の自律的再創造に向けた理論的・実践的アプローチ』	
2	坪谷邦生[2020]『図解 人材マネジメント 入門』	
3	エドモンドソン[2014]『チームが機能するとはどういうことか』	
4		
5		